





# 予算編成の基本的な考え方

## ■当面の緊急課題である新型コロナウイルスへの対応

市民の命と健康を守り、市民生活と事業者を支援

## ■第6次総合計画のキックオフ予算

第1期中期計画（令和4年度～7年度）の3つの重点施策を積極的に推進

## ■国の経済対策を活用した切れ目のない支援

国や府の制度を活用し、切れ目のない「13か月予算」として編成

『未来につなぐ魅力創造予算』



# 一般会計予算の規模（13か月予算）

令和4年度当初予算

668.3億円

R3：641.4億円

(対前年度比 26.9億円、4.2%増)

R2：627.0億円

(対前々年度比 41.3億円、6.6%増)

令和3年度3月補正予算

1.9億円

## ■国の第一次補正予算分

- ・オンライン行政手続環境の整備
- ・マイナンバーカード交付率増に向けた申請サポート
- ・通学路の安全への緊急対応

13か月予算

670.2億円

過去最大規模の積極予算



# 令和4年度当初予算等の体系

①新型コロナウイルス感染症への緊急対応 **約16.4億円**  
(13か月予算 約17.2億円)

②第6次総合計画の着実な推進 **約106.9億円** ※再掲含む  
(13か月予算 110.7億円)

▶ 3つの重点施策

- (1) WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心 **約25.3億円**  
(13か月予算 約27.4億円)
- (2) みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会 **約28.5億円**  
(13か月予算 約28.9億円)
- (3) 活力あふれる産業振興と未来への投資 **約30.6億円**

▶ まちづくりの土台となる取組の推進

- (1) 市民等との連携・協働 **約 3.0億円**
- (2) 加速するデジタル社会への対応 **約 4.3億円**  
(13か月予算 約5.6億円)
- (3) 持続可能な行財政運営に向けた取組等 **約15.2億円**



# 新型コロナウイルス感染症への緊急対応

**予算規模 約16.4億円**（13か月予算 約17.2億円）

## **【1】感染拡大の防止 約11.5億円**

ワクチン接種体制の確保、公共施設等における感染防止対策など

## **【2】市民生活の支援 約0.7億円**

生活困窮世帯への支援の継続など（13か月予算 約0.9億円）

## **【3】事業者への支援 約1.1億円**

中小事業者等への事業継続や販路拡大を支援（13か月予算 約1.3億円）

## **【4】ICT技術を活用した新しいサービスの提供 約3.1億円**

1人1台端末を活用した学習環境の整備、電子図書館サービスの充実など（13か月予算 約3.5億円）



## 【1】感染拡大の防止

約11.5億円

### 新型コロナウイルスワクチン接種・ 接種体制確保事業

1,020,800千円

ワクチンの3回目接種を早期かつ円滑に実施

#### ポイント

- ・宇治市役所、医療機関等の各会場において、集団・個別接種を実施
- ・コールセンター、宇治市役所会場への送迎支援などは継続

### 感染症拡大防止対策の強化

114,172千円

公共施設等における感染防止対策を強化

#### ポイント

- ・小・中学校、保育所だけでなく、民間の介護福祉施設や障害者福祉施設などへ支援を実施



## 【2】市民生活・市民活動の支援

約0.7億円  
(13か月予算 約0.9億円)

住民税非課税世帯臨時特別給付金  
給付事業（R3補正）

24,675千円

(繰越 1,420,700千円)

生活困窮者自立支援事業（住居確保給付金）

22,681千円

新型コロナウイルス感染症生活困窮者  
自立支援金給付事業

26,320千円

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を踏まえ、生活困窮世帯等の生活を守るための支援を継続

- ・国や京都府の動向、感染状況などを踏まえ、補正予算などの追加措置を随時検討します。



## 【3】事業者への支援

約1.1億円  
(13か月予算 約1.3億円)

### 農業情報発信事業(米の消費支援等)

3,000千円

新型コロナの影響によりダメージを受けている市内産農産物の消費を喚起

#### ポイント

- ・各種イベントにおけるPR
- ・“宇治を食べよう”をコンセプトとした地産地消のキャンペーンを実施  
⇒農業者と飲食店の相互マッチングを促進し、農業者の安定経営を支援

### 宇治のうまいもん発信事業

1,750千円

“宇治飯 うまいもんチャンネル”で紹介する対象を拡大

#### ポイント

- ・ケーキ、パン、和菓子などの食品製造小売業を追加



## 【4】ICT技術を活用した新しいサービスの提供

約3.1億円  
(13か月予算 約3.5億円)

### 小学校・中学校ICT教育充実事業

267,976千円

プログラミング教育用ロボットを活用し、小学校や中学校のICT教育を充実

#### ポイント

- ・無線アクセスポイントを増設
- ・タブレット端末で操作可能なプログラミング教育用ロボットを導入

### 観光地人流情報活用事業

1,056千円

安心して観光地を訪れていただけるよう、人流情報を発信

#### ポイント

- ・観光客をはじめとする来訪者に、安心して観光していただく仕組み



# 令和4年度当初予算等の体系

①新型コロナウイルス感染症への緊急対応 約16.4億円  
(13か月予算 約17.2億円)

②第6次総合計画の着実な推進 約106.9億円 ※再掲含む  
(13か月予算 110.7億円)

▶ 3つの重点施策

(1) WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心 約25.3億円  
(13か月予算 約27.4億円)

(2) みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会 約28.5億円  
(13か月予算 約28.9億円)

(3) 活力あふれる産業振興と未来への投資 約30.6億円

▶ まちづくりの土台となる取組の推進

(1) 市民等との連携・協働 約 3.0億円

(2) 加速するデジタル社会への対応 約 4.3億円  
(13か月予算 約5.6億円)

(3) 持続可能な行財政運営に向けた取組等 約15.2億円



# 第6次総合計画の着実な推進

## 3つの重点施策

### 【1】WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心

約25.3億円  
(13か月予算 約27.4億円)

### 【2】みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会

約28.5億円  
(13か月予算 約28.9億円)

### 【3】活力あふれる産業振興と未来への投資

約30.6億円



# WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心

**予算規模 25.3億円**

(13か月予算 27.4億円)

## <施策の目標>

社会情勢の変化を的確に捉える中で、あらゆる状況下においても市民生活の安全・安心を重要課題に捉え、**WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心なまち**を目指します。

## <具体的な取組>

- (1) **地域の防災・防犯への取組**
- (2) **脱炭素化への取組**
- (3) **新たな観光施策に向けた取組**



## (1) 地域の防災・防犯への取組

約21.2億円  
(13か月予算 約23.3億円)

### 道路・河川などの安心・安全基盤の強靱化

1,857,914千円  
(13か月予算 2,067,914千円)

災害に強い安全・安心で強靱なまちづくりを推進

#### ポイント

- ・道路や河川、排水路の計画的な改修を推進
- ・東部地域における防災拠点として黄檗公園を再整備
- ・災害時における東西輸送道路を確保するため、宇治川橋を耐震化

### 地域の安全・安心を支える消防力の強化

207,431千円

地域消防力をハード・ソフト両面から強化

#### ポイント

#### 【ハード】

- ・災害対応特殊水槽付消防ポンプ車の更新
- ・高規格救急車の更新

#### 【ソフト】

- ・消防団員の処遇を改善し、地域消防を支える担い手を確保





## (1) 地域の防災・防犯への取組

約21.2億円  
(13か月予算 約23.3億円)

### 災害時地域タイムライン作成支援事業

370千円

災害への対策をする自主防災組織の取組を支援

#### ポイント

- ・ 浸水想定地域を重点的取組地域に位置付け、タイムライン作成を支援
- ・ タイムライン作成後の防災訓練に対する補助を加算

### 地域安全・安心見守り事業

5,528千円

地域の防犯の取組を市民協働で実施

#### ポイント

#### 【ハード】

- ・ 地域が策定した地域安全マップに基づき、危険想定箇所に防犯カメラを設置

#### 【ソフト】

- ・ 「ながら」防犯を推進し、買物中や散歩中の見守りを強化



## (2) 脱炭素化に向けた取組

約2.5億円

### 「市民と築くゼロカーボンのまち」宣言

#### 家庭の中の脱炭素

生活の質を下げずに  
省エネの実施

国・京都府・宇治市  
eCOット宇治

#### 事業者による脱炭素

環境活動に取り組む  
事業者を支援

#### 移動をエコに

環境にやさしい移動  
手段の選択

#### 循環型社会への移行

ごみの減量・再生・  
利用の推進

#### 緑豊かな街

CO<sub>2</sub>を吸収する森林、  
緑地を大切に

『環境にやさしい街』・『住みやすい街』を形成



## (2) 脱炭素化に向けた取組

約2.5億円

府内初

### エコ・アクション推進事業

2,264千円

エコ・アクション・ポイント制度を導入し、市民の意識改革と身近な環境にやさしい取組を推進

#### ポイント

- ・日常生活の中で、気軽に継続できる取組に対してポイントを付与  
(スーパーでの発泡トレー等の拠点回収、清掃活動への参加など)

### ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進事業

9,000千円

5本の柱の取組  
家庭の中の脱炭素

ZEH要件を満たした住宅の新築、改修を支援

### 環境管理制度認証登録支援事業

506千円

事業者による脱炭素

環境マネジメントシステム「KES」の認証取得を目指す事業者を支援

### 公共施設照明LED化推進事業

126,769千円

事業者による脱炭素

小・中学校等の照明のLED化を実施



### (3) 新たな観光施策に向けた取組

約1.6億円

#### 歴史文化再発見事業

6,000千円

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」と連携したイベント等の実施

##### ポイント

- ・「源氏物語の舞台」、「秀吉とお茶」に次ぐ、新たな歴史文化コンテンツ



史料：宇治市歴史資料館蔵

#### 「京の七夕 in UJI」事業

8,000千円

新たな夏季のツーリズムとして、京都府との連携周遊事業を実施

##### ポイント

- ・「夜まで宇治を楽しむ」をコンセプトに、地元商店街等と連携した宇治オリジナルの演出



#### 天ヶ瀬ダムかわまちづくり推進事業

5,000千円

旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地の利活用計画を策定

##### ポイント

- ・ダム直下の広場整備と一体的に天ヶ瀬ダムかわまちづくりを推進



# みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会

**予算規模 28.5億円**

(13か月予算 28.9億円)

## <施策の目標>

一人ひとりの子どもの特性や状況などに応じた切れ目のないきめ細やかな支援や教育環境を充実させるとともに、人や地域などの多様な主体がつながり、地域や社会で支えあう子育て・子育てにやさしいまちづくりを進めます。

## <具体的な取組>

- (1) 子育て・子育て環境の充実
- (2) 学校教育環境の整備
- (3) 健康長寿社会の実現
- (4) 誰もが住みやすい地域共生社会



# (1) 子育て・子育て環境の充実

約6.8億円  
(13か月予算 約7.0億円)

## 子育てにやさしいまち実現プロジェクトの推進

33,680千円

中宇治エリアでのモデル事業を継続・発展させるとともに、他地域への展開を見据えたきっかけづくりも実施

### ポイント

#### ○発展的な展開

- ①「子育て」だけでなく「子育て」の場も  
(「まちにわ」ネットワーク形成)
- ②「体験型」の学習機会を  
(ワーケーション受入体制支援)
- ③安心して外出できる環境をさらに充実  
(子育ておうえん環境整備) など

#### ○先を見据えたプロモーション

今後、他の地域に広がるよう、  
取組事例をとりまとめ・紹介

#### R3取組の成果

- ・交流空間の整備
- ・学びの場の創出
- ・伝統産業とのふれあい

#### ○地域的な広がり

中宇治地域以外の子どもたちにも  
経験・体験を  
(こども未来キャンパス、宇治茶ふれあい)



# (1) 子育て・子育て環境の充実

約6.8億円  
(13か月予算 約7.0億円)

## ヤングケアラー対策事業

3,000千円

ヤングケアラーコーディネーターを配置し、相談・支援窓口を創設

### ポイント

- ・ 児童相談所や学校、関係課と連携し、適切な支援につなぐ

## 保育士等処遇改善臨時特例事業

61,575千円  
(13か月予算 78,148千円)

新型コロナの影響下で対応を行う保育士等の処遇改善

### ポイント

- ・ 処遇改善に必要な費用を事業所を通じて支援



## 不妊治療助成事業

23,450千円

治療費助成の対象を拡大し、経済的負担を軽減

## 新生児聴覚スクリーニング検査事業

4,494千円

新生児の聴覚障害を早期に発見し、早期の治療・療育等につなぐため、検査費用を助成



## (2) 学校教育環境の整備

約11.2億円

### (仮) 西小倉地域小中一貫校整備事業

84,000千円

令和8年度の開校に向け、基本設計を実施

#### ポイント

- ・本市で2校目となる小中一貫校



### 中学校給食準備事業

20,000千円

給食センター整備に向けた測量・地質調査経費を計上



### 地域学校協働活動推進事業

18,176千円

コミュニティ・スクールの取組を市内全小・中学校に拡大

#### ポイント

- ・学校と地域が相互に連携し、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を推進



### (3) 健康長寿社会の実現

約5.1億円

#### 各種予防接種事業

(子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種分)

107,095千円

子宮頸がんワクチンの勧奨再開に伴うキャッチアップ接種を実施

#### ポイント

- ・キャッチアップ対象：平成9年度から17年度生まれの女性



#### 健康アライアンス事業

4,000千円

健康づくり・食育推進を目的に官民連携で実施



#### 健康データ分析・地区診断事業

750千円

地域ごとの課題をデータ分析し、地域に応じた健康づくりを官学連携により実施

#### 糖尿病性腎症重症化予防対策事業（国保特会）

1,210千円

糖尿病性腎症のハイリスク者への受診勧奨などを実施



## (4) 誰もが住みやすい地域共生社会

約5.4億円  
(13か月予算 約5.6億円)

「文化芸術がつむぐ ひと・まち・みらい」  
の実現に向けた文化芸術振興

303,801千円

文化芸術振興基本計画に基づく5本柱に沿った事業を実施

### ポイント

(施策の柱)

(主な事業)

①機会の充実

<拡充>紫式部文学賞

(市民が関わる機会、作品等に出会う場を創出)

②交流の促進

≪新規≫高校生文化芸術祭典(FUN×FAN×FES)

宇治十帖スタンプラリー

③活動の促進

<拡充>紫式部市民文化賞(ユース賞の創設など)

④担い手・支え手  
育成

少年少女合唱団

⑤情報の発信

HPやSNSを活用し、宇治の文化を世界に発信



## (4) 誰もが住みやすい地域共生社会

約5.4億円  
(13か月予算 約5.6億円)

「スポーツで育む健康と地域の絆」の実現に向けたスポーツ振興

148,475千円

スポーツ推進計画に基づき、スポーツによる「健康づくり」と「地域の絆づくり」を推進

### ポイント

- ・スポーツ協会や地域の体育振興会と連携して推進

3つの方向性

<拡充>スポーツ教室事業

(ニュースポーツひろばの地域展開)

①スポーツをたのしむ

②スポーツがつなげる

<<新規>>スポーツ次世代育成事業

②スポーツがつなげる

<<新規>>フライングディスクのまち宇治

推進事業

③スポーツでひろがる



## (4) 誰もが住みやすい地域共生社会

約5.4億円  
(13か月予算 約5.6億円)

### 地域のつながり促進事業

11,280千円

地域で活動するNPOなどと連携しながら地域課題の解消に取り組む自治会等を支援

#### ポイント

- ・ 地域課題の解消に取り組むプレーヤー同士のつながりを促進し、それぞれの強みを生かした相乗効果による取組を支援

### 地域公共交通の充実

13,461千円

公共交通体系基本計画に基づき、地域住民の生活移動手段確保の取組を支援

#### ポイント

- ・ 明星町・のりあい交通事業への支援
- ・ 炭山地区・助け合い移動支援への支援
- ・ 《新規》新たな移動手段確保推進事業

地域との意見交換を重ね、地域のニーズを踏まえた移動手段の確保を推進



# 活力あふれる産業振興と未来への投資

予算規模 30.6億円

## <施策の目標>

将来にわたって持続発展できるまちをつくるため、**地域資源を活かした市内産業の振興や地域の特性を活かした都市基盤整備など、活力あふれる産業振興と未来への投資**により、市民や地域生活を支えるまちづくりを進めます。

## <具体的な取組>

- (1) **産業戦略の更なる推進**
- (2) **農業の持続的発展に向けた取組**
- (3) **新たな都市基盤整備の推進**



# (1) 産業戦略の更なる推進

約17.5億円

## 令和元年度から3年度において実施した主な取組

- ・ 宇治NEXTの創設、新たな工業用地の確保の取組などの「事業のしやすい環境づくり」
- ・ 展示会への合同出展、販路拡大支援などの「市内産業の成長支援」
- ・ 合同企業説明会など人材確保に向けた「人材不足への対応」
- ・ 「うじらぼ」の開設をはじめとした、創業支援などの「事業の担い手の確保」

新型コロナウイルス感染症の拡大を転機とした新たなニーズ  
(WITHコロナにおける連携・交流、POSTコロナを見据えた設備投資など)

産業戦略を改定し、産業振興対策をパワーアップ



# (1) 産業戦略の更なる推進

約17.5億円

## 企業立地等促進助成事業

32,295千円

市内企業の事業拡大のための新增設にかかる対象要件を緩和

### ポイント

- ・要件を緩和し、市内における企業立地等を幅広く支援



## 中小企業BCP策定支援事業

1,000千円

中小企業のBCP策定を促すためのセミナー等を実施

## 中小企業事業承継支援事業

5,000千円

事業者における円滑な事業承継の取組を促すイベント等の実施

## 中小企業交流促進事業

7,000千円

事業者間交流を通じ、取引の拡大、新たな技術開発等を目指す

## 産学連携交流促進事業

2,000千円

理系大学研究室との産学連携を進めるための交流セミナーを実施







## (2) 農業の持続的発展に向けた取組

約0.7億円

### 1. 人を支える

～農業者の減少や高齢化が進む中、生産活動の根幹となる農業者を支える～

新規就農者確保事業

25,500千円

### 2. 農地をつなぐ

～農地の減少や耕作放棄地の増加が懸念される中、農業生産基盤としての農地を守り、担い手や次世代へつなぐ～

つながる農地づくり事業

2,700千円

### 3. 持続可能な農業経営・新たなチャレンジを支援する

～農業経営基盤の安定化や規模拡大を目指すための新たなチャレンジを支援～

農業用施設等導入チャレンジ事業

7,500千円

### 4. 茶業の継承・発展を支援する

～宇治市の代名詞となっている宇治茶の歴史や伝統を守り、継承・発展を支援～

高品質茶ブランド力強化事業

13,800千円

### 5. 情報を発信する

～農業等の情報を分かりやすく発信し、地産地消の取組を推進～

農業情報発信事業

3,400千円



### (3) 新たな都市基盤整備の推進

約12.4億円

#### 近鉄小倉駅周辺まちづくり関連事業

404,432千円

##### ポイント

- ・近鉄小倉駅前自転車等駐車場、南浦西浦線の整備及び駅東西移動円滑化の概略検討を実施
- ・任天堂資料館の開業も見据えた駅周辺整備を進める

#### JR六地蔵駅周辺整備事業

681,364千円

##### ポイント

- ・駅舎改築に合わせた駅前広場、自転車等駐輪場、関連道路整備を実施

#### 道路・交通ネットワークの構築

134,204千円

生活の利便性や安全性の向上のための道路整備等を実施

#### (仮) 未来につなぐ都市づくりプランの策定

12,500千円

持続的に発展するまちづくりに向けたアクションプランを策定



# まちづくりの土台となる取組の推進

予算規模 22.5億円  
（13か月予算 23.8億円）

## 【1】市民等との連携・協働

誰もが住みやすいまちをつくるため、地域で活動する住民同士がつながる仕組みやきっかけづくり、地域の課題解消のための支援を部局横断・連携により推進します。

## 【2】加速するデジタル社会への対応

SDGsやDXなど、急速に変わる社会情勢の変化を的確に捉え、地域課題の解決や産業の発展、行政運営の効率化などに積極的に活用します。

## 【3】持続可能な行財政運営に向けた取組等

これからの公共施設の老朽化を見据え、長期的な施設の維持管理コストを縮減するため、計画的な長寿命化を進めるとともに、専門的な分野においては、外部人材を活用し、専門的な助言を得ながら、ダイナミックに施策を推進します。



# 【1】市民等との連携・協働

約3.0億円

## 宇治市が進める市民協働の“3つのステップ”

### ①地域基盤・組織づくり・人づくりの支援 (土台をつくる=根を張る)

自主防災組織育成事業補助金	1,700千円
---------------	---------

地域における自主防災組織を育成

地域のつながり促進事業	11,280千円
-------------	----------

地域で活動する自治会とNPO等とのつながりを促進

### ③活動による地域課題の解消 (枝葉を広げる・実を結ぶ)

地域学校協働活動推進事業	18,176千円
--------------	----------

コミュニティスクールを設置し、さまざまな地域課題に取り組む

地域支援型介護予防教室開催事業 (介護特会)	32,340千円
---------------------------	----------

地域での自主的な介護予防活動の習慣化を目的とした  
予防教室の地域開催

### ②動機付けやきっかけづくり (幹を太くする)

災害時地域タイムライン作成 支援事業	370千円
-----------------------	-------

タイムラインの作成を通じ、地域防災力の向上と担  
い手育成を図る

地域安全・安心見守り事業	5,528千円
--------------	---------

防犯を共通言語として、地域の防犯意識を高め、  
行動を起こす市民の数を増やす

スポーツ教室事業 (ニュースポーツひろば地域展開)	1,983千円
------------------------------	---------

スポーツの切り口から地域の輪の広がりを目指す



## 【2】 加速するデジタル社会への対応

約4.3億円  
(13か月予算 約5.6億円)

	行政事務の効率化	市民の利便性向上	学校現場でのICT
ICT化 推進	AI・RPA活用事業	スマート農業等導入チャレンジ事業	教育情報ICT化推進事業
	デジタル政策推進事業	<b>視覚障害者専用 電子図書館事業</b>	小・中学校ICT教育充実事業
	全国初	マイナンバーカード申請 サポート事業 (R3補正)	電子図書館学校連携事業
		オンライン申請環境整備事業 (R3補正)	教員用教材のデジタル化
	デバイド 対策		小・中学校における就学援助 (オンライン学習通信費助成)



## 【3】 持続可能な行財政運営に向けた取組等 約15.2億円

### (1) 長寿命化などの公共施設マネジメントを着実に推進

これからの施設の老朽化を見据え、長期的な施設の維持管理コストの縮減を図るため、公共施設の予防保全を計画的に推進

約15.0億円

#### ポイント

・主な実施内容

小学校（体育館非構造部材耐震化）、中学校（施設長寿命化）、源氏物語ミュージアム（空調改修）、ゆめりあうじ（空調改修）、うじ安心館4,5階部分（空調改修） など

### (2) 専門的な分野において外部人材を活用し、今後の施策展開を積極的に推進

約0.2億円

戦略的広報推進事業	4,160千円
デジタル政策推進事業	12,500千円

#### ポイント

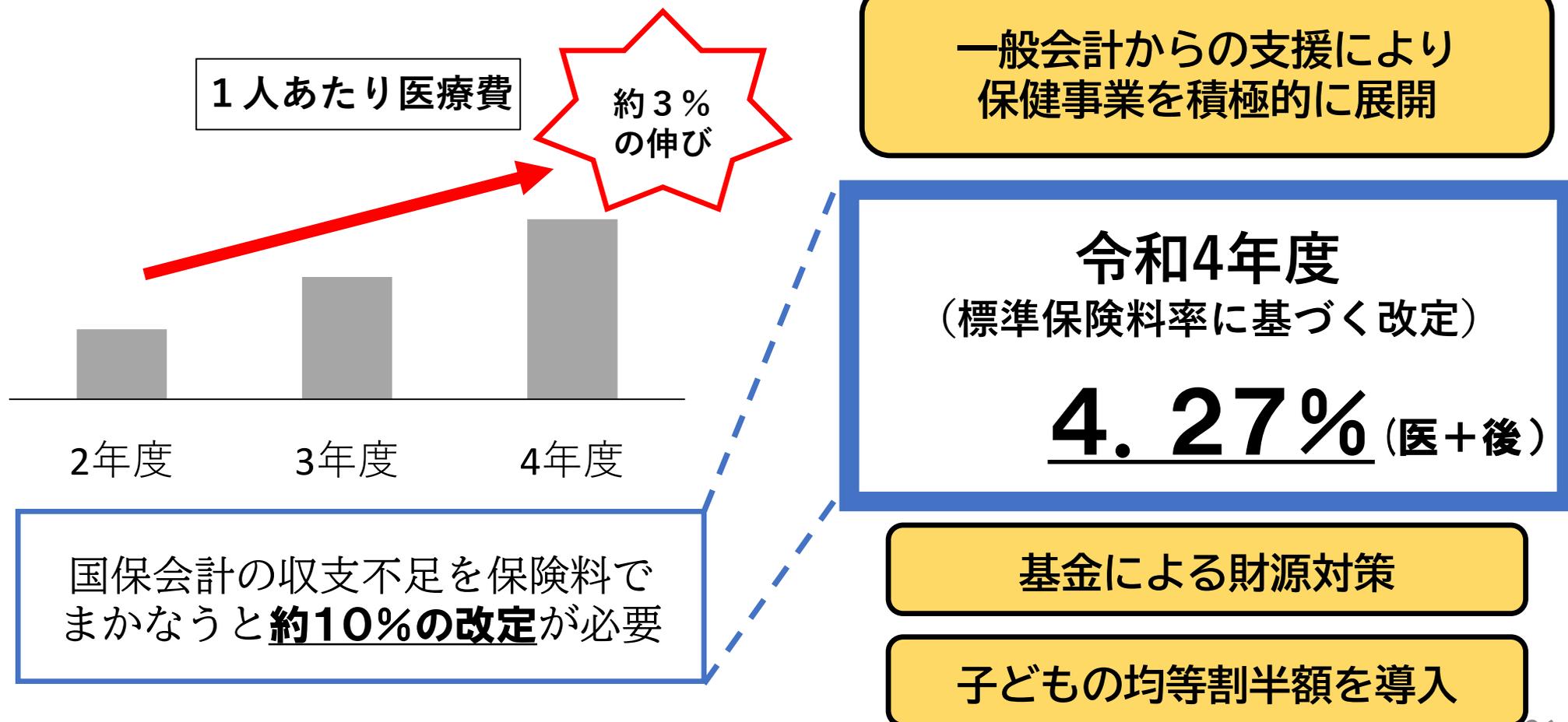
・まちづくりの土台となる、市民等との連携・協働を進めていくための効果的な情報提供とデジタル化に対応していくために必要な助言を得ながら施策を推進



# 令和4年度の国民健康保険料について

## ○背景

加入者数が減少傾向にあるものの、高齢化等により一人あたり医療費の増加傾向が続いており、国民健康保険運営協議会からの答申に基づき、京都府が示した標準保険料率に基づく改定を予定しています。





# 令和4年度の水道料金について

## ○背景について

水道施設や水道管の老朽化が進む中、市民生活の安全・安心に万全を期するため、更新や耐震化を進めていく必要があります。水道事業を健全に経営しながら、安全な水道水を確実に持続的に供給していくため、水道料金の改定を予定しています。

## ○改定率について

経営戦略時点

**19.5%**  
**(519円)**

家庭用1月20リ18㎡  
使用時の平均値上額

審議会答申時点

**17.1%**  
**(455円)**

家庭用1月20リ18㎡  
使用時の平均値上額

組織再編や業務の委託化などを  
含む徹底的な内部改革

低所得者向けの減額制度に対し  
一般会計から支援



予算編成時点

**14.4%**  
**(396円)**

家庭用1月20リ18㎡  
使用時の平均値上額

**市民、事業者の方々の負担の増加を  
最小限に抑制**